



■ 定格電流

印加電圧に対して、電流は次式によって算出されます。また、250VAC、50/60Hzの場合を一覧表で示します。(最大値の算出では印加電圧の変動及び静電容量の許容差に注意してください)

$$I = \omega CE \dots\dots\dots (A) \quad I : \text{電流} \dots\dots\dots (A)$$

$$\omega : 2\pi f$$

$$C : \text{静電容量} \dots\dots (F)$$

$$E : \text{印加電圧} \dots\dots (V)$$

単位:mA

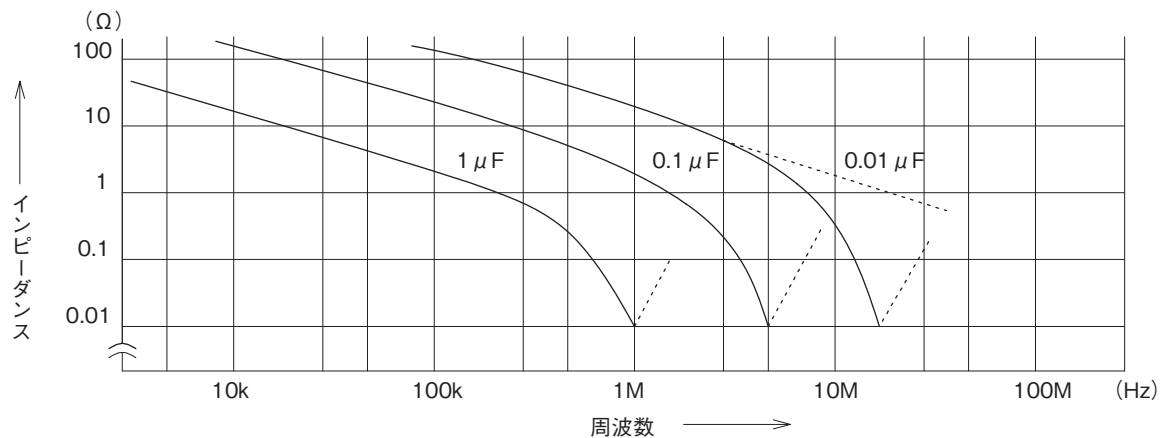
公称静電容量 μF	0.001	0.0015	0.0022	0.0033	0.0047	0.0068	0.01	0.015	0.022	0.033
50Hzの時	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.8	1.18	1.73	2.59
60Hzの時	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.6	0.9	1.41	2.07	3.11

単位:mA

公称静電容量 μF	0.047	0.068	0.1	0.15	0.22	0.33	0.47	0.68	1.0
50Hzの時	3.69	5.34	7.85	11.8	17.3	25.9	36.9	53.4	78.5
60Hzの時	4.43	6.41	9.42	14.1	20.7	31.1	44.3	64.1	94.2

(表-1)

■ 共振周波数特性

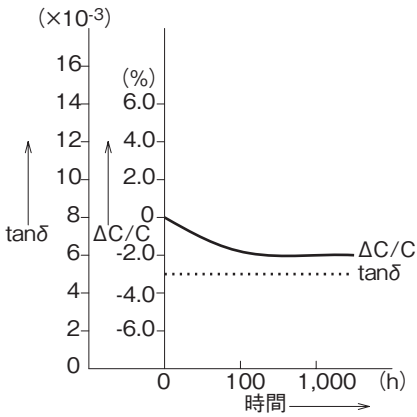


(図-1)

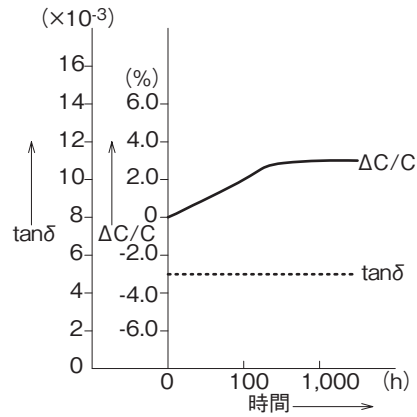
図-1の特性はXE-Z、PAシリーズの一般傾向を示します。個々の製品の静電容量のバラツキによって共振点の変動する他、測定方法(特にリード線の長さ)によって大きく変動しますのでご注意ください。



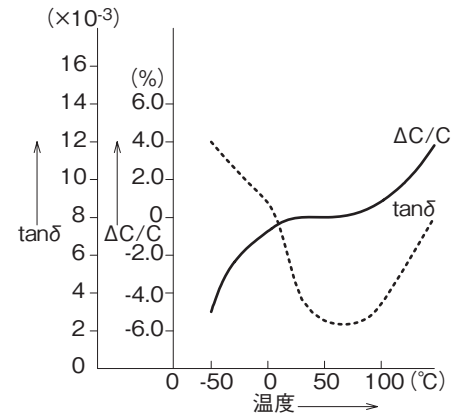
■ 耐久性試験 (PA形)



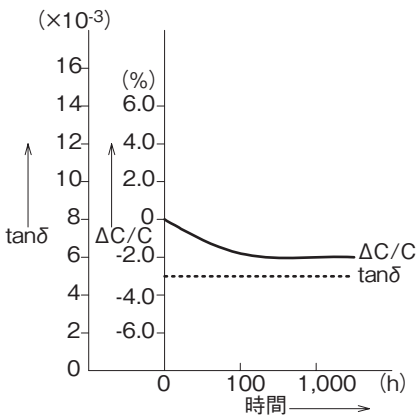
■ 耐湿負荷 (PA形)



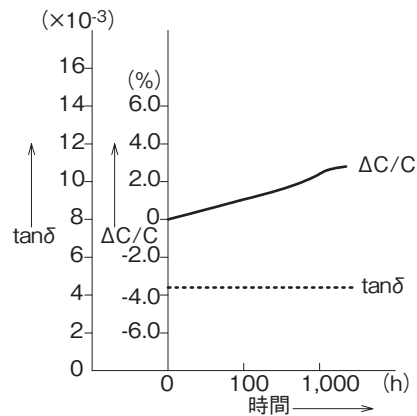
■ 温度特性 (PA形)



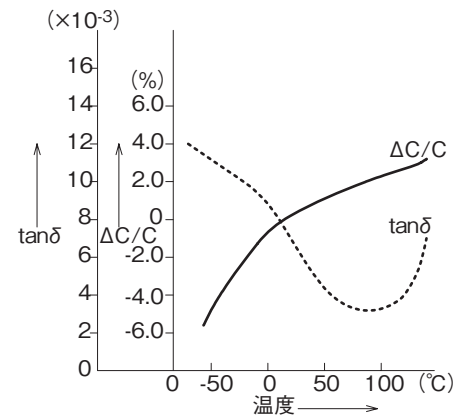
■ 耐久性試験 (XE形)



■ 耐湿負荷 (XE形)



■ 温度特性 (XE形)



■ 試験方法

- 耐久性試験: 最高使用温度下に於て、部品に定格電圧の1.25倍、60Hz(実効値)を常時印加し、1時間に1回、0.1秒間 1,000VACを印加する。
- 耐湿負荷: 温度60°C、90~95%の湿度下において、定格電圧を印加して放置する。
- 温度特性: -50~+100°C間の静電容量、抵抗値の変化特性を示す。(定格電圧、60Hzで測定)